

2 多様な主体の参画のための体制整備の進展

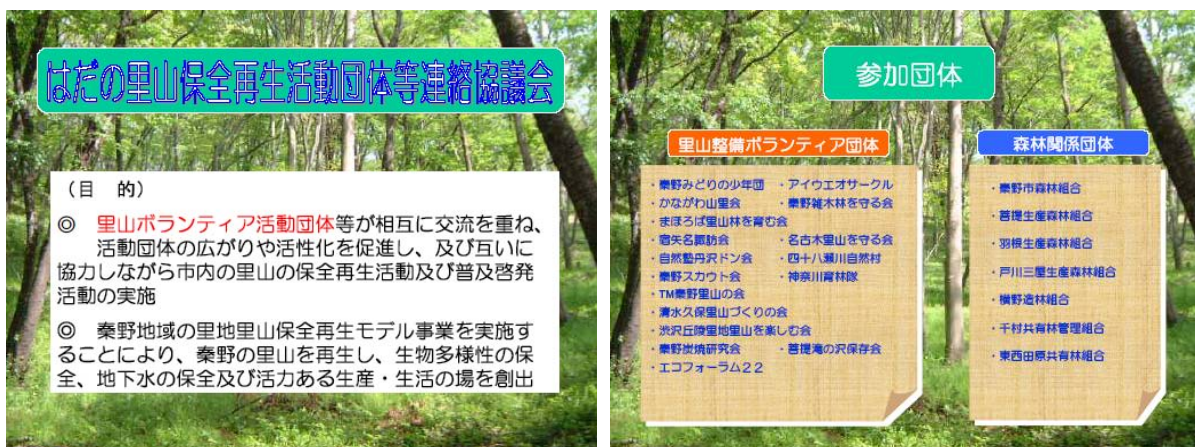
②地域住民の主体的な参加を引き出すしくみ・体制整備の例

神奈川：連携組織（里山保全再生活動団体等連絡協議会）の設立による体制整備

秦野市内には里山の保全活動を行う団体が24団体あるが、整備方針の作成や普及活動、研修会の実施など、相互に交流を重ね連携するための協議会を設立した。

協議会ではこれまでに、「はだのの里山整備指針」の発行、「里山保全団体のつどい」、「里地里山の日」交流イベントの実施を行っている。

秦野市では、今後ますます保全団体の育成を行う関係から、技術支援、団体運営方法の支援など、協議会を通じた支援体制の構築をめざしている。



はだの里山保全再生活動団体等連絡協議会の目的と参加団体



協働の普及啓発事業「里地里山の日」 主催事業「はだの里山保全再生活動団体のつどい」